

郷原地区まちづくり計画

— 改定版（計画編）—



安心して暮らせる「郷原」

元気あふれる「郷原」

文化かおる「郷原」

絆を深める「郷原」

美しい町「郷原」



郷原町まちづくり推進委員会

平成29年3月

はじめに

郷原町まちづくり推進委員会では、平成21年9月に『郷原地区まちづくり計画』を策定し、それに基づいて皆様の協力のもと、まちづくり事業を進めてまいりました。計画策定後7年が経過し、その間、ふるさと林道郷原・野呂山線の開通や東広島・呉自動車道の全線開通など、郷原地区を取り巻く環境は少しずつ変化しております。

そして一方で、不法投棄や空き巣、農作物等の盗難、イノシシ被害、交通事故などが増加する中、ふるさと郷原を守るため、安心・安全への取組みがますます重要となってきました。また、担い手の高齢化や減少にともない、田畑の管理や技術・文化の継承、災害時の対応など現実的な課題も見えてきております。

こうした状況を踏まえ、「安心して生活できる まち 郷原」を次世代につないでいくため、その指針となるまちづくり計画をこの度改定いたしました。

これからも郷原地区にふさわしい活力あるまちづくりを進めてまいりますので、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

平成29年3月

郷原地区の概況

郷原地区は呉市の北東部に位置し、東は安浦地区、西は昭和地区、南は広地区、北は東広島市黒瀬町に接しています。三方を山に囲まれた地区の面積は約2.1km²で、その中央を貫流する黒瀬川の流域には、のどかな田園風景が広がっています。

春には咲き乱れる**シバザクラ**、夏には舞いあがる**蛍**、秋には**米**の収穫風景、冬には壮大な**雲海**が見られ、四季の移ろいを肌で感じることができる豊かな自然環境に恵まれた地域です。

昭和60年代、呉新世紀の丘開発構想により、産・学・住・遊の調和を目指した総合的な都市開発が始まり、工業団地、住宅団地、大学、グリーンヒル郷原などが整備されてきました。また、近年では、特別養護老人ホームなどの介護・福祉等の施設の立地や、東広島・呉自動車道の開通等、自然と社会基盤の共存するまちづくりが進められています。

人口は、住宅団地（学びの丘・野路の里）分譲による増加傾向が落ち着き、平成28年9月末現在、4,971人となっています。

今後は、特色ある地域資源を活かし、かけがえのないふるさと『郷原』を次世代につないでいく、さらなる取組みが期待されています。



1 将来像(まちづくりのスローガン)

「安心して生活できる まち 郷原」

自然豊かな環境の中で、人と人とのふれあいを大事にして『ほっと』くつろげるまちづくりをすることにより、一人一人が安心して暮らせるまち、また、元気あふれる事業を実施することにより『ホット』熱く燃える活力あるまち 郷原 を目指していきます。

2 振興方針と活動方針

(1) 安心して暮らせる「郷原」

郷原町は、平成28年8月に交通死亡事故ゼロ1,000日を達成し、現在も継続中です。今後も、地域住民の安心・安全のための地域住民による交通安全・防犯・防災活動を実施していきます。

①防犯パトロールの実施

各種団体が毎月防犯パトロールを実施します。

②防犯カメラの設置・管理

町内主要箇所に防犯カメラを設置・管理し、犯罪防止に努めます。

③交通安全指導の実施

「1のつく日」に町内11箇所交通安全指導を実施します。また、国道375号線や県道沿いで、小中学校登校日に交通安全・見守り活動を行います。

④「声かけ運動」の実施

登校時：毎月1回、町内3箇所声かけを実施します。
下校時：小学校の下校に合わせて声かけを実施します。



⑤ その他安心安全のための事業実施

交通安全テント村の開催や自主防災組織の支援などを行います。



(2) 元気あふれる「郷原」

高齢化が進む中、健康で元気あふれる明るいまちづくりを目指し、地域住民による健康づくり事業を実施していきます。

① ウォーキングの実施

毎月1回、町内パトロールをかねてのウォーキング（年間12コース）を実施します。また年1回、郷原町ウォーキング大会を実施します。



② 各種スポーツ大会の実施

ソフトボール大会・ロードレース及び駅伝競走大会・グラウンドゴルフ大会・卓球大会等を実施します。



③ その他健康づくり事業の実施

体力測定・健康づくり講演会・いきいきサロン等において、専門医による健康指導等を実施します。



(3) 文化かおる「郷原」

歴史のある郷原町の文化を次世代へ継承するとともに、豊かな心を育成するための地域住民による文化活動を実施していきます。

① 盆踊り大会の開催

町を挙げて盆踊り大会を開催します。（隔年開催）「郷原音頭」（平成21年度～）をはじめ、「ふるさと郷原音頭」「なかはた音頭」「にがた音頭」等特色ある曲と振付で踊ります。



②無形文化財の祭りへの参加

11月3日文化の日に新堂平神社で行われる例祭において、小学生の子供みこし、中学生の奴踊りなどを披露します。(隔年披露)



③町民文化祭の開催

毎年、10月第3土・日曜日にまちづくりセンターにおいて町民の方々の力作の展示やステージ発表等を行います。また、年間を通じ、文化芸術活動を推進していきます。



④史跡めぐりウォークの開催

毎年、史跡を訪ね郷土史を学ぶ史跡めぐりウォーキングを開催します。



⑤その他文化継承のための事業実施

昔遊び体験・郷原音頭の講習会などを実施します。平成28年度、29年ぶりに城山の「火の用心」塗り替えを行いました。

(4) 絆を深める「郷原」

核家族化が進む中、地域の交流の機会も少なくなっていることから、地域住民の世代を超えた交流のための行事を積極的に実施し、絆を深めていきます。



①ふれあい・いきいきサロン等の開催

毎月1回、70歳以上を対象者として、高齢者の外出支援と増進を図るため、まちづくりセンターにおいてサロンを開催します。

また、最寄りの集会所等での、身近に集えるサロン等の開催も支援します。



②町民運動会の開催

町を挙げて運動会を開催します。(隔年開催) 楽しく競技し、応援することで子どもからお年寄りまでが、世代をつなぎ交流します。



③とんど祭りの開催

地区に伝わる伝統行事であるとんど祭りを次世代に伝えていきます。

平成15年には、国道375号に因んで高さ37.5メートルのとんどを製作し、ギネスブックにも掲載されました。



④その他絆を深めるための事業実施

高齢者・担い手世代・子どもたちが、世代を超えて触れ合う場を創出し、地域の絆を深めます。



(5) 美しい町「郷原」

郷原町は、自然環境に大変恵まれた地区です。この美しい景観・環境を守るために地域住民による環境美化活動を実施していきます。

①土手の草刈りの実施

景観保護や通学路確保のため、各種団体等による市道・河川堤防等の草刈を実施します。



②町内一斉清掃の実施

年末に、郷原地区全域で道路・公園等の一斉清掃を行います。



③環境美化の推進

ポイ捨て・不法投棄撲滅のための啓発・広報活動を行います。



④「ホタル」の舞う郷づくり推進

河川の清掃及び環境美化を推進することにより、ホタルの棲める環境を広めていきます。

⑤その他環境美化のための事業実施

シバザクラの栽培、史跡・文化財等の清掃など地域環境美化活動を実施します。



郷原地区の沿革等

時 代	で き ご と
縄文時代	郷原町字東遅越郷原遺跡より、縄文前期～後期の土器・打製石鏃（せきぞく）・石匙（せきひ）・スクレーパ・石錐などが出土
弥生時代	郷原町空条岩山新開で、弥生後期の磨製石器が出土
大和時代	郷原町山王川上流の一ノ松光山中腹の火神嶽に古墳後期の横穴式石室が発見
応永 6(1399)	この頃、黒瀬村の国人新居氏が郷原の岩山に城を築き、郷原氏と改称
天文 23(1554)	岩山の合戦（3日3晩の激戦、大内氏方の岩山城主 石見源之丞は字シメノ松の戦場にて戦死）
慶長 6(1601)	郷村制により、黒瀬村は分割され、賀茂郡郷原村が成立
明治 6(1873)	公立小学校「隆興館」を設置
明治 9(1876)	「隆興館」を「隆興館郷原小学校」に改称
明治 24(1891)	郷原尋常小學校と改称（新堂平小學校教場→郷原簡易小學校と改称を経て）
明治 33(1900)	浜田橋が架橋
明治 42(1909)	神山～苗代～郷原村道開通
昭和 22(1947)	賀茂郡郷原村立郷原中学校創立
昭和 31(1956)	10月1日 賀茂郡郷原村（人口 2,997人）、呉市と合併
昭和 33(1958)	県道郷原天心線（長谷道路）を市営バスが運行
昭和 48(1973)	郷原公民館が飛垣内に新築され開所
昭和 54(1979)	呉市農業センター開設（平成5年：グリーンヒル郷原オープン）
昭和 62(1987)	郷原大橋が架橋
昭和 63(1988)	桑畑工業団地完成
平成 3(1991)	長谷工業団地完成
平成 6(1994)	国道375号、黒瀬隧道のバイパスとして二級峽トンネル開通
平成 7(1995)	郷原工業団地完成
平成 7(1995)	呉大学開校（平成21年～広島文化学園大学）
平成 9(1997)	学びの丘住宅団地造成完了
平成 10(1998)	グリーンタウン郷原（野路の里）分譲開始
平成 15(2003)	郷原市民センター完成
平成 16(2004)	動物愛護センターくれアニマルパークオープン
平成 22(2010)	ふるさと林道郷原・野呂山線が開通
平成 24(2012)	東広島呉自動車道 郷原IC 供用開始（平成27年3月：東広島・呉自動車道 全線開通）
平成 28(2016)	呉市防犯カメラ設置補助制度を活用し、町内主要箇所に防犯カメラを設置
平成 28(2016)	郷原地区の人口：4,971人（男 2,461人 女 2,510人） 2,056世帯 [9月末現在]

郷原町まちづくり推進委員会

○まちづくり計画 策定時 [平成21年9月] (敬称略, 順不同)

(注) ☆…策定委員長 ○…策定委員 ※…実行委員

[自治会連合会]	山本 英則 ☆※副会長 石岡 護 ○※会長 相田 正雄 ○※監事	前野 和彦 荒谷 恵悟 神田 孝之	清水 松子 荒瀬 幹則 ○※	宮崎 克彦 荒中 洋三	宅見 行雄 惣城 博文
[民生委員・児童委員]	小倉 信子 ○※副会長 池田 宏	椎葉 美佐子 西尾 順子	岡丸 小波 荒瀬 恵美子 ○※	倉田 和子	荒瀬 幹則 ○※
[人権擁護委員]	飛垣内 賢	[女性会・日赤奉仕団]	島田 敬美 ○※副会長	[農業振興会]	池田 勝憲 ○※
[保護司]	中光 敬 監事	飯田 宏		[体育協会]	荒瀬 博美 ○※
[小学校PTA]	橋本 美知明 ○※	[中学校PTA]	荒岡 健二郎 ○※	[郷原町を考える会]	木原 福之 ○※
[青少年指導員連絡(協)]	三戸 初人 ○※	[母子福祉会]	辻 賢	[老人クラブ連合会]	荒本 文吉
[郷友会]	荒本 國三	[交通安全推進(協)]	荒森 正彦 ○※	[保育所保護者の会]	柴田 弘恵
[婦人ボランティア]	島田 敬美	[中学校同窓会]	飯川 松義 ○※	[消防団]	今谷 俊司 会計
[運動普及推進(協)]	飛垣内 智子 ○※	[文化連盟]	阿井 康憲 ※	[女性会 副会長]	秦 文子 ○※

○まちづくり計画 改定時 [平成29年3月] (敬称略, 順不同)

[自治会連合会]	山本 英則 会長 山城 義明 出木 良雄 副会長	板谷 完二 荒本 秀行 日野 稔	南部 憲夫 荒山 正治	宮崎 黄光 大内 忠士	飯垣 義則 今谷 孝行
[民生委員・児童委員]	倉田 和子 副会長 相田 正雄	椎葉 美佐子 西尾 順子	辻 たつみ 高松 和	荒山 正治 荒瀬 恵美子	倉西 初
[人権擁護委員]	山城 義明 監事	[女性会・日赤奉仕団]	島田 敬美 副会長	[農業振興会]	池田 勝憲
[保護司]	飯田 宏	[体育協会]	飯川 松義	[小学校PTA]	坪中 一成
[中学校PTA]	飛垣内 信治	[郷原町を考える会]	木原 福之	[青少年指導員連絡(協)]	三戸 初人
[母子福祉会]	荒上 静香	[老人クラブ連合会]	荒二井 幸男	[交通安全推進(協)]	荒森 正彦 監事
[保育所保護者の会]	山根 久美子	[婦人ボランティア]	島田 敬美	[中学校同窓会]	三戸 初人
[消防団]	原田 盛久	[運動普及推進(協)]	山本 英則	[文化連盟]	阿井 康憲 会計



発行：郷原町まちづくり推進委員会
問合せ：郷原市民センター
TEL0823-77-1177